



みなみぼうそう

ひと・ゆめ・みらい 地域で創る魅力の郷 南房総

ホームページアドレス <http://www.city.minamiboso.chiba.jp> (本紙の記事はホームページでもご覧いただけます)

ことしの予算

平成19年度 南房総市予算説明書



子どもたちの輝く未来のために

主な内容

はじめに	
南房総市の予算額は	3
ことしの主なしごと	4
資料編	10



はじめに

市民のみなさんをはじめ、南房総市にかかわる多くのみなさんには、日ごろから南房総市のまちづくりにご支援、ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

市民のみなさんに、市の予算の具体的な内容をできるだけわかりやすくお知らせするための予算説明書として「ことしの予算」を作成しました。

今年度、市が行う仕事のごく一部ではありますが、みなさんの生活に密接に関わりのある仕事を載せてあります。

ぜひこの予算説明書を手に取り、みなさんの税金がどのように使われているのか、また市の借金（市債）、貯金（基金）がどのくらいあるのかなどをお確かめください。

この予算説明書には、まだまだ改善すべき点が多くあると思います。今後、よりわかりやすい予算説明書にしていくため、みなさんの多くのご意見をお待ちしています。

平成19年5月



南房総市長 石井 裕

“行政改革にも取り組んでいます”

地方分権社会にふさわしい自治体のあり方や、高度・多様化する行政ニーズに対し、迅速で的確に対応できる運営体制の整備を推進するため、市では、平成18年度に南房総市行政改革推進計画を策定しました。

今後、職員の意識改革を強力に進め、限られた財源と人的資源を有効的に活用し、策定した計画を着実に実行していきます。よりよい行政サービスが提供できるよう、市民のみなさんと行政が手を携えた、自立と持続のできる南房総市を目指します。

南房総市の予算額は

「一般会計予算」は、**194億6,200万円**、
「特別会計予算」と、「公営企業会計予算」をあわせると、
376億7,891万3千円になります。

一般会計予算194億6,200万円

通常、南房総市の予算というと、この一般会計のことをいいます。一般会計とは、市の行政サービスの基礎的なこと、つまり、教育・福祉の行政サービスや道路、公園の整備などを行うための会計のことです。主な収入は、市税（市民税や固定資産税など）や国・県支出金のほか地方交付税などです。

特別会計予算158億6,576万8千円

特別会計予算とは、特定の目的のための会計予算で、国民健康保険税など特定の収入があり、一般会計予算から切り離して、その収入・支出を経理する会計のことです。南房総市には7つの特別会計予算があります。

- ・国民健康保険特別会計（63億3,992万円）
- ・老人保健特別会計（57億3,454万8千円）
- ・介護保険特別会計（37億8,550万6千円）
- ・滝田財産区特別会計（48万円）
- ・北三原財産区特別会計（2千円）
- ・南三原財産区特別会計（9千円）
- ・公共用地取得事業特別会計（530万3千円）

公営企業会計予算23億5,114万5千円

南房総市では、水道事業と病院事業の2つの公営企業会計予算があります。民間企業のようにその事業の利益で経費を賄って運営しています。

- ・水道事業会計（17億783万2千円）
- ・国保病院事業会計（6億4,331万3千円）



ここの主なしごと



1 市民に活力をあたえるまち（産業・雇用）

地域に活力を生む産業と、多様な雇用の場を創出するまちづくり

旬を満喫・食と花をキーワードとした観光地づくり

館山道全線開通記念「食」による交流事業 999万円

館山自動車道の全線開通が本年7月に予定されています。これにより、首都圏と南房総が自動車専用道路で直結され、南房総へのアクセスの向上による観光客の増加や地域の活性化が期待されています。この機会を捉え、南房総の観光をアピールするシンポジウム、食と花をキーワードとした観光地づくり、講習会などを行い、観光客の誘致、定住促進などによる交流人口の拡大を図ります。

1 館山自動車道全線開通記念シンポジウム

6月27日（水）東京を会場に近隣4市町合同で開催を予定しています。同時に物産展を行い首都圏に向けて南房総の観光アピールを行います。

2 南房総市観光プロモーション協議会の設立

観光関係団体などと市が協働して協議会を設立し、食と花をテーマとしたイベント、キャンペーンなどを行い、南房総市を全国に向けて情報発信します。（地元でとれた新鮮な食材や花を使った料理を提供する宿を厳選し、「旬采の宿」としてPR、「庖丁式」イベント、「食」のコンクール、料理講習会、おもてなし講座の開催など。）

3 高速道路サービスエリアなどでの観光PR

館山道全線開通に伴い、新設される君津PAや市原SA、海ほたるPAなどで南房総市の観光案内やキャンペーンなどの観光PRを行います。

問い合わせ 観光プロモーション課 TEL 33-1091

地域農林水産業の担い手支援および環境に優しい農林業の推進

ハウス栽培緊急促進事業補助金…………… 1,772万円

認定農業者が行う生産施設などの規模拡大への支援を行います。

低コスト耐久性ハウス 1件

パイプハウス 3件

問い合わせ 農林水産課 TEL 33-1071

有害鳥獣被害対策事業…………… 2,679万円

有害鳥獣の被害に対して防護・捕獲・予防の3段階の対策を行います。

防護：有害鳥獣による農作物などの被害を防止し、電気柵や物理柵を設置するための補助を行います。

捕獲：銃・箱檻罠・くくり罠による捕獲を行います。

予防：啓蒙活動を行い地域住民に協力を求め、被害の拡大を防ぎます。

問い合わせ 農林水産課 TEL 33-1071

あわび稚貝放流事業…………… 1,168万円

約100万個のあわび稚貝を放流し、つくり育てる漁業の推進を図ります。

問い合わせ 農林水産課 TEL 33-1071



被害にあったみかん

2 市民が交流するまち（交通・情報通信）

交通・情報通信ネットワークを充実し、市民の観光交流や経済活動の活発化を促すまちづくり

市民・来訪者にとって快適な交通環境および回遊性の確保

サイクル&バスネットワーク事業…………… 625万円

バスなど公共交通機関の利用促進のため、乗り捨て自由なレンタサイクルシステムを構築し交流人口の増加を図ります。

問い合わせ 観光プロモーション課 TEL 20-4003

情報通信技術の活用による産業振興とまちづくり

ネット販売システム活用事業…………… 763万円

特産品販売支援のため、ネット販売システムを構築し産業振興を図ります。

問い合わせ 観光プロモーション課 TEL 20-4003

3 市民が住みやすいまち（生活・自然）

快適・安全で、潤いのある市民生活を送ることのできるまちづくり

「環境都市づくり」の推進

南房総市民環境大学講座開設事業…………… 19万円

環境都市づくりの一環として、市民のみなさんを対象とした環境講座を開設します。日本大学生産工学部の協力をいただき、環境問題についてさまざまな事例を交えわかりやすく解説していただきます。

家庭・学校・職場および地域で環境に対する意識を高め、市民のみなさんと行政が一体となり美しく快適な生活環境づくりを進めましょう。多くのみなさんの参加をお待ちしています。

問い合わせ 環境保全課 環境都市づくり推進室 TEL 33-1042

環境保全啓発事業…………… 36万円

自然環境の保全・創造および景観の形成など、環境にやさしい「環境都市づくり」の推進のため、環境負荷の低減および資源の有効活用など身近なところ、できることから始めるなどライフスタイルの見直しのための手引きの作成を行います。

問い合わせ 環境保全課 環境都市づくり推進室 TEL 33-1042

災害につよい快適・安全なまちづくり

木造住宅耐震化促進事業…………… 480万円

災害につよい快適で安全なまちづくりのための計画づくりおよび住宅の耐震診断調査に対する費用の一部について補助を実施します。

補助対象となる建築物

- 1 本市に存する住宅で、本市に住所地を有する者が自ら所有し、かつ居住するもの。
- 2 昭和56年5月31日以前に建築または着工された一戸建て住宅、併用住宅（居住の用に供する部分の床面積が、当該住宅の延べ床面積の2分の1以上のもの）であるもの。
- 3 2階建て以下であるもの。
- 4 在来工法による木造住宅であるもの。
5. 原則として、市が実施する無料耐震相談を受け、耐震性が低いと認められた住宅であること。

問い合わせ 管理課 TEL 33-1102



レンタサイクル



1つ1つの主なついで



4 市民に優しいまち（保健・医療・福祉）

市民誰もが生涯、安心して暮らせるまちづくり

子育て家庭の支援

ぜんそく等小児指定疾患医療費助成事業…………… 960 万円

ぜんそくなど子どもの慢性疾患のうち、治療が長期にわたりその医療費が高額になる疾患について、国が小児慢性特定疾患とし医療費の公費負担を行っています。市ではこの制度の対象外となる方のうち、市の登録基準を充たす方に医療費の助成を行います。

6月から登録申請を受付、10月から助成を開始します。

対象疾患 悪性新生物 慢性腎疾患 慢性呼吸器疾患（ぜんそく）
慢性心疾患 内分泌疾患 膠原病 糖尿病
先天性代謝異常 血友病等血液・免疫疾患
神経・筋疾患 食物アレルギー

登録基準 疾患ごとに定めています。

助成対象 医療費および薬剤費など（保険診療内）で月ごとの自己負担分（3割）から一部負担額などを差し引いた額です。

助成方法 償還払い方式

問い合わせ 子育て支援課 TEL 36-1153



学童保育所運営事業…………… 2,547 万円

仕事の関係で放課後、保護者が保育することが困難な幼児、児童を対象にして、学童保育所を開設します。

問い合わせ 子育て支援課 TEL 36-1153

乳幼児健康支援一時預かり事業（病児保育） 160 万円

鋸南町と南房総市のサービス事業で、仕事の都合や冠婚葬祭などで病気のお子さまを家庭で見られないときに、医師・看護師・保育士がわんわんクラブのスタッフとして子育てのお手伝いをします。鋸南町の勝山クリニックにて行っています。

問い合わせ 子育て支援課 TEL 36-1153

障害者福祉サービスの充実

障害者地域生活支援事業…………… 3,106 万円

障害者（児）の自立した日常生活および社会生活の支援を行います。

問い合わせ 社会福祉課 TEL 36-1151

高齢者福祉の充実

総合相談窓口（ランチ）設置事業…………… 144 万円

身近にある在宅介護支援センターに総合相談窓口を設置し、高齢者の相談を受け付けるとともに、市内に2ヶ所ある地域包括支援センターと連携をとりながら、総合的な支援を行います。

問い合わせ 高齢者福祉課 TEL 36-1154





5 市民が輝くまち(教育・文化・スポーツ)

子供から高齢者まで、知的活動とスポーツ活動を楽しめるまちづくり

食育の推進および読書活動の推進

食育推進事業…………… 400万円

食育についての講演会や料理教室の実施、リーフレットの配布を行うとともに、市内小中学校において食育実践研究を行います。

問い合わせ 学校教育課 TEL 46-2962

読書活動事業および学力向上事業…………… 38万円

学校に講師を派遣し、読書活動の推進および学力の向上を図ります。

問い合わせ 学校教育課 TEL 46-2962

教育施設の整備・改善

健田小学校改築事業…………… 6億8,578万円

平成18年度からの継続事業で老朽化に伴う校舎の改築をします。

問い合わせ 教育総務課 TEL 46-2961

和田中学校屋内運動場改築事業…………… 4億6,966万円

老朽化に伴い、屋内運動場の改築工事を行います。

問い合わせ 教育総務課 TEL 46-2961



健田小学校完成予想図

ひとしの主なもの

6 市民が創るまち(行財政・市民参加)

市民と行政の協働による新しいまちづくり

行政と市民との協働によるまちづくり

市民活動推進事業…………… 1,320万円

NPOやボランティアなどをはじめとする市民活動団体から提案事業を募集し、優秀事業を行う市民活動団体に対し、事業実施に係る経費の一部または全部を補助金として交付します。

①地域プラットフォーム事業(補助限度額50万円)

テーマ「地域が連携して取り組むグリーン・ブルーツーリズム」に基づき、都市と農村漁村の交流を促進し、地域の活性化につながる事業に補助金を交付します。

②まちづくりチャレンジ事業(補助限度額30万円)

市民活動団体が自主・主体的に実施する公共的な事業に補助金を交付します。

問い合わせ 企画政策課 TEL 33-1001





● 主なしごとについてご紹介しましたが、次のようなしごとにも実施します。

農林業の振興

中山間地域等直接支払制度事業 4,437万円

平地と比べ農業の生産条件が不利な中山間地域に、不利を補うための交付金を交付します。

問い合わせ 農林水産課 33-1071

農地・水・環境保全向上対策 632万円

社会共通資本である農地、農業用施設などの資源を適切に保全し、質的向上を図るため、地域ぐるみでの効果の高い活動を実施する地域を支援します。

問い合わせ 農林水産課 33-1071

道路の整備

道路改良・舗装・排水整備など 9億4,805万円

交通の円滑化と災害、事故などを未然に防ぐため、計画的に改良事業を実施します。

問い合わせ 建設課 33-1101



污水处理対策の推進

合併処理浄化槽設置整備事業 1億1,547万円

公共用水域の水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽の設置に対して補助します。

問い合わせ 環境保全課 33-1053

防災・消防・救急体制の充実

地域防災計画の策定 567万円

地域での災害対策を実施するため、災害予防、災害応急対策、災害復旧・復興の3つの計画について策定を行います。また、災害時の避難の安全性を確保するため、防災ハザードマップを作成します。

問い合わせ 消防防災課 33-1052

教育内容の充実

教育の日事業 130万円

教育の日として講演会などを開催し、学校・家庭・社会教育の振興を図ります。

問い合わせ 教育総務課 46-2961



観光の振興

観光PR事業 2,028万円

花火大会などの観光イベントやキャンペーン事業を行います。

問い合わせ 観光プロモーション課 33-1091

商工振興費 6,342万円

商工会運営資金補助や小企業等経営改善資金利子補給を行い、市内の商工振興を図ります。

問い合わせ 商工観光課 33-1092

道の駅および関連施設管理運営費 1億4,455万円

富浦枇杷倶楽部、地域振興施設「富楽里」、三芳鄙の里、ローズマリー公園などの管理や運営にかかる経費です。

問い合わせ 観光プロモーション課 33-1091

高齢者福祉の充実

老人保護措置事業 8,857万円

65歳以上の人で、在宅において日常生活を営むのに支障がある人に対して、心身の状況、置かれている環境の状況などをみて、適切に養護老人ホームなどへの措置を行います。

問い合わせ 高齢者福祉課 36-1154

緊急通報システム事業 1,121万円

ひとり暮らしの高齢者などの日常生活の不安を解消するために、緊急通報システム装置を貸与します。

問い合わせ 高齢者福祉課 36-1154

生きがい活動支援通所事業 2,366万円

在宅の高齢者が、デイサービスセンターに通所して、介護予防、生活支援、社会孤立感の解消および心身機能の向上を図るために行います。

問い合わせ 高齢者福祉課 36-1154

医療体制の充実

住民検診や予防接種事業など 2億4,134万円

総合検診や各検診、予防接種などを行います。

問い合わせ 健康増進課 36-1152

子育て支援・児童福祉の充実

出産記念品事業 58万円

健やかな成長を願い、乳児に対し記念品（絵本）を贈呈します。配布時に、ボランティアによる読み聞かせを実施し、保護者と乳児に絵本を開くひとときの楽しさを伝えます。

問い合わせ 子育て支援課 36-1153

児童手当支給事業 1億9,463万円

小学校6学年終了前の児童を養育している人に手当を支給します。

問い合わせ 子育て支援課 36-1153

児童扶養手当支給事業 1億1,239万円

父と生計を同じくしていない児童をもつ母、または母に代わってその児童を養育している人および父に重度の障害のある家庭の母などに手当を支給します。

問い合わせ 子育て支援課 36-1153

乳幼児医療助成事業 4,523万円

乳幼児（小学校就学前児）にかかる医療費について全額または一部を助成します。

問い合わせ 子育て支援課 36-1153

ひとり親家庭等医療費等助成事業 499万円

ひとり親家庭の父または母およびその児童に対し、医療費などの一部を助成します。

問い合わせ 子育て支援課 36-1153

保育所運営事業 2億1,506万円

児童福祉法に基づき、保護者が仕事などにより家庭で保育できない児童を保護者に代わって保育するところです。

特別保育事業として乳児、時間外、一時保育なども行っています。

問い合わせ 子育て支援課 36-1153



社会福祉の充実

社会福祉協議会運営費補助事業 1億993万円

「ふれあいと支えあいのある心豊かな福祉社会」の実現を目指す、南房総市社会福祉協議会の運営、活動に対して補助金を交付します。

問い合わせ 社会福祉課 36-1151

障害者福祉の充実

障害者自立支援医療（更生医療）事業 1,934万円

身体障害者の障害の程度を軽減し、または除去するために行う医療で、主に心臓手術などを行うためのものです。

問い合わせ 社会福祉課 36-1151

身体障害者（児）補装具費支給事業 904万円

身体障害者手帳の交付を受けている人を対象に、補装具の交付および修理を行います。

問い合わせ 社会福祉課 36-1151

身体障害者自立支援事業（旧法施設支援） 7,678万円

障害者自立支援法（旧法施設支援）において、施設に入所されている身体障害者に対して、訓練などの支援を提供します。

問い合わせ 社会福祉課 36-1151

知的障害者自立支援事業（旧法施設支援） 2億3,202万円

障害者自立支援法（旧法施設支援）において、施設入所している知的障害者に対して、訓練などの支援を提供します。

問い合わせ 社会福祉課 36-1151

重度心身障害者（児）医療費等支給事業 7,683万円

重度心身障害者またはその保護者に対して、医療費の一部（自己負担額）を給付しその負担を軽減します。

問い合わせ 社会福祉課 36-1151

特別障害者手当等給付事業 1,522万円

重度の障害をもっているために、日常生活において常に介護を要する在宅障害者（児）に手当を支給します。

問い合わせ 社会福祉課 36-1151

障害者地域生活支援事業 3,106万円

障害者（児）が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう支援します。障害者やその保護者からの相談に応じたり、必要な情報提供などを行う事業、手話通訳者の派遣を行う事業、日常生活用具の給付や貸与、障害者の移動を支援する事業などを行います。

問い合わせ 社会福祉課 36-1151

生活保護

扶助費 4億1,020万円

生活保護法に基づき、生活扶助・住宅扶助・教育扶助・医療扶助・介護扶助などを行い、最低生活を保障します。

問い合わせ 社会福祉課 36-1151



収入（一般会計予算）

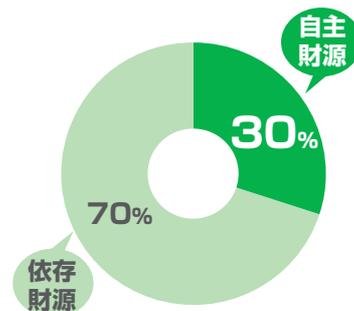
南房総市の収入（歳入）には、市の税金と国や県からの収入があります。
また、銀行などからの借り入れや、施設の使用料などがあります。

金額（単位：千円）

市 税	みなさんが、南房総市に納める税金です。	4,087,374
分担金及び負担金	事業を行ううえで、その事業に係る経費の一部を受益の程度に応じて負担していただきます。	161,486
使用料及び手数料	市の施設を利用する際に支払うお金です。	336,413
市 債	銀行などから借金をしています。	2,063,800
繰入金	主に、基金を取り崩しています。	554,672
地方譲与税 地方消費税交付金など 地方交付税	みなさんが国に納める税金の一部です。 使いみちは自由です。	245,000 706,800 8,250,000
国・県支出金など	みなさんが国や県に納める税金の一部です。 使いみちは特定されています。	2,357,690
その他		698,765
計		19,462,000

南房総市

の一般会計予算の約
30%が市税などの自主財源の収入です。国からの
交付税などの依存財源は約**70%**です。



〔自主財源〕

市が自主的に収入しうることのできる財源です。

市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、繰入金、財産収入などが該当します。

〔依存財源〕

国や県の意思により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入のことです。地方交付税や地方譲与税、国県支出金、市債などが該当します。

支出(一般会計予算)

支出(歳出)を性質別に見てみます。性質ごとにまとめることで、支出の特徴を捉えることができます。

金額(単位:千円)

◎義務的経費

人件費	5,218,381
扶助費	1,385,073
公債費	2,928,484
小計	9,531,938

義務的経費とは

人件費、扶助費、公債費をいい、これらの費用は、毎年必ず支出しなければなりません。

- ・人件費…職員の給料などにかかる費用です。
- ・扶助費…生活保護費をはじめとして生活に困っている人や児童、老人、障害者などを援助するための費用です。
- ・公債費…過去に借り入れた借金の返済にかかる費用です。

◎消費的経費

物件費	2,975,027
維持補修費	155,696
補助費等	2,468,869
小計	5,599,592

消費的経費とは

後年度に形を残さない性質の費用です。

- ・物件費…光熱水費、消耗品費、通信運搬費などです。
- ・維持補修費…施設の維持管理のための費用です。
- ・補助費等…一部事務組合などに対する負担金などです。

◎投資的経費

普通建設事業費	2,831,304
補助	2,006,869
単独	824,435
災害復旧事業費	6,899
小計	2,838,203

投資的経費とは

幼稚園、小学校・中学校の建て替えや大規模な改築、市営住宅の建て替え、道路や公園の整備・建設など都市基盤の整備にかかる費用です。

◎その他の経費

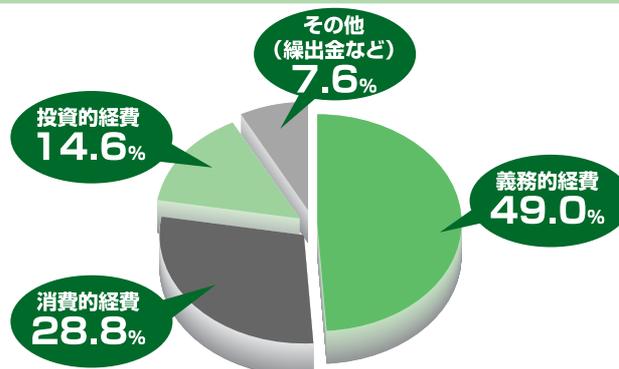
積立金	4,851
投資及び出資金	63,638
貸付金	6,000
繰出金	1,397,778
予備費	20,000
小計	1,492,267

その他の経費とは

その他の経費は、上記以外の経費です。

- ・積立金は各種基金への積立です。
- ・繰出金は特別会計予算への繰出です。
- ・予備費は緊急に支出を必要とした場合のために予定しています。

計 19,462,000





市の借金(市債)の状況

市債(しさい)

市債とは、市が公共事業などを行うとき、必要な資金を集めるために行う借金のことをいいます。自治体の予算ではその年度に使うお金は、その年度に得る収入(市税や地方交付税など)で賄うことを基本としています。しかし、それだけでは多額の費用がかかる大型の公共事業などは行うことが難しくなりますので、自治体でも必要な資金を借入れることができる制度が設けられています。よって、1年を超える長期にわたる借金が市債です。

道路や学校などの施設整備は、現在の住民ばかりでなく、世代を超えて永く享受される施設であることから、世代間の負担を公平にするという意味でも、市債の発行による資金確保を行うケースがあります。

(普通会計)

一般会計 267億2,025万円

公共用地取得事業特別会計 4,000万円

(企業会計)

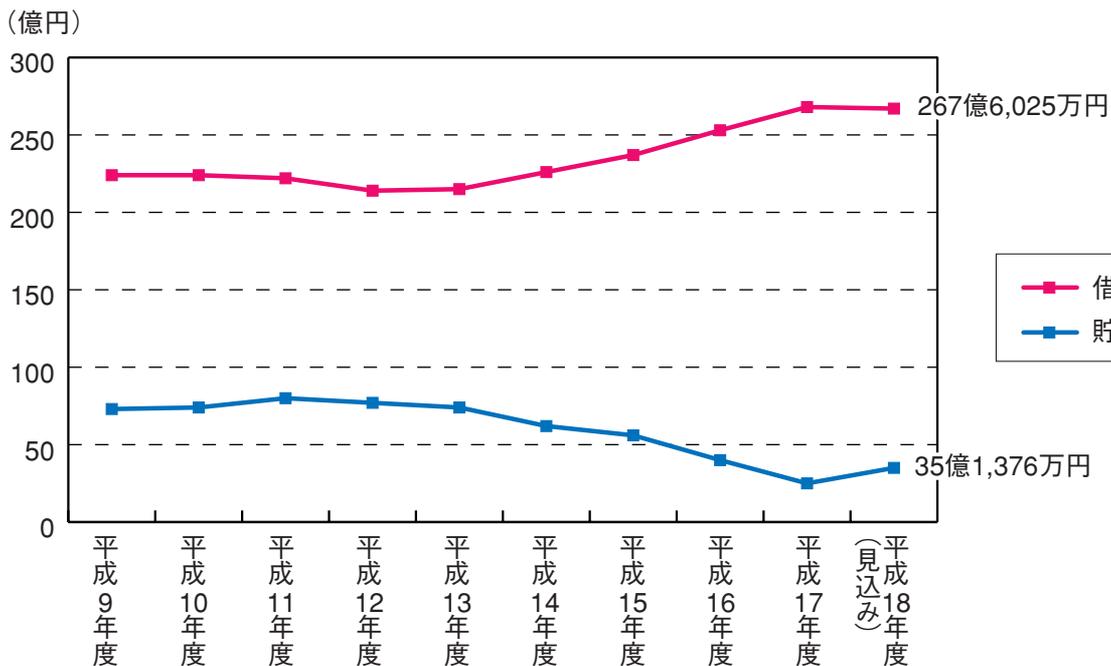
水道事業会計 33億9,534万円

病院事業会計 4億5,905万円

平成18年度末(見込み)

市の借金(市債)と貯金(基金)の推移 (普通会計)

南房総市の貯金と借金の推移は次のようになっています。(10年間の推移)



この「ことしの予算」の内容に関するご意見・お問い合わせは、
南房総市役所 総務部 財政課 (TEL 0470-33-1022) へ
お気軽にご連絡ください。